

(令和7年度)

事務事業報告書

じぶんごと みんなごと おみごとういん



東員町社会福祉協議会

目 次

一 法人運営サービス区分	… 1
1 法人運営事務事業	… 1
2 社協サポーター募集事業	… 2
3 苦情等解決事業	… 2
4 職員研修事業	… 3
5 社協寄付推進事業	… 3
6 日本赤十字社会費募集事業	… 3
7 安全衛生管理事業	… 4
8 地域福祉推進事業	… 5
9 広報事業	… 6
10 民生委員児童委員協議会運営事業	… 6
11 自治会サポート事業	… 7
12 地域福祉活動支援事業	… 7
13 ふれあい型配食サービス事業	… 8
14 心配ごと相談無料弁護士相談事業	… 8
15 社会福祉活動団体育成支援事業	… 9
16 子育て支援事業	… 9
17 災害対策事業	… 11
18 各種団体連携事業	… 12
19 介護タクシー助成事業	… 12
20 日常的金銭管理サービス事業	… 13
21 福祉用具貸出事業	… 13
二 日常生活自立支援サービス区分	… 14
22 日常生活自立支援事業	… 14
三 あんしん生活サポートセンターサービス区分	… 15
23 あんしん生活サポートセンター事業	… 15
四 生活福祉資金サービス区分	… 16
24 公的資金貸付事業	… 16
五 生活支援型配食サービス区分	… 17
25 生活支援型配食サービス事業	… 17

六 自立相談支援サービス区分	新規	… 17
26 重層的支援体制整備事業（自立相談支援サービス事業）		… 17
七 多機関協働サービス区分	新規	… 19
27 重層的支援体制整備事業（多機関協働サービス事業）		… 19
八 生活支援コーディネーターサービス区分		… 20
28 生活支援体制整備事業		… 20
九 地域ボランティア制度サービス区分		… 23
29 ボランティア活動推進事業		… 23
十 共同募金サービス区分		… 25
30 共同募金活動支援事業（赤い羽根共同募金事務費分）		… 25
十一 子育て世帯訪問支援サービス区分		… 26
31 子育て世帯訪問支援事業		… 26
十二 支援対象児童見守り強化サービス区分		… 26
32 支援対象児童等見守り強化事業		… 26
十三 福祉有償運送サービス区分		… 27
33 福祉有償運送事業		… 27
十四 地域包括支援センターサービス区分		… 28
34 一般介護予防事業		… 28
35 包括的支援事業		… 28
36 地域包括支援センターその他事業		… 29
37 指定介護予防支援事業		… 30
十五 介護保険認定調査サービス区分	新規	… 30
38 要介護認定調査事業		… 30
十六 居宅介護支援サービス区分		… 31
39 居宅介護支援事業		… 31
十七 訪問介護サービス区分		… 31
40 訪問介護事業		… 31
十八 通所介護サービス区分		… 32
41 通所介護事業		… 32
42 短期集中予防サービス事業（訪問型サービスC）		… 32
43 短期集中予防サービス事業（通所型サービスC）		… 32
44 地域リハビリテーション活動支援事業		… 33

十九 通所型サービスBサービス区分	… 3 3
4 5 予防サービス事業（通所型サービスB）	… 3 3
二十 基幹相談支援サービス区分	… 3 4
4 6 障がい者基幹相談支援センター事業	… 3 4
二十一 特定相談支援サービス区分	… 3 4
4 7 障がい者特定相談支援サービス事業	… 3 4
二十二 障害児相談支援サービス区分	… 3 5
4 8 障がい児相談サービス事業	… 3 5
二十三 障がい者訪問介護サービス区分	… 3 5
4 9 障がい児（者）訪問介護事業	… 3 5
二十四 日中一時支援サービス区分	… 3 6
5 0 障がい児（者）日中一時支援事業	… 3 6
二十五 地域活動支援センターサービス区分	… 3 6
5 1 障がい（児）者地域活動支援センター事業	… 3 6

Ⅲ 事務事業報告

一 法人運営サービス区分

(現計予算：53,186,000円、執行額：49,162,217円 執行率：92.4%)

地域福祉計画・地域福祉活動計画施策体系区分	
基本目標：3 誰もが安心して暮らせるまちづくり	
施策：(2) 地域における福祉サービスの質的向上	
事業名/財源	説明
1 法人運営事務事業/町補助金	6月5日の監査後、理事会において前年度の事業実績及び決算について、前理事及び監事並びに評議員に審議のうえ承認を得た。 その後、理事及び監事並びに評議員の任期満了に伴う一斉改選を経て、新たに選任された理事・監事による体制のもと、理事会及び評議員会を開催した。 新しく選任された理事等による最初の理事会では会長及び副会長の選任決議を行った。 12月には、責任の免除規定の新設と自立相談支援事業を追加する定款の変更を行った。3月は組織再編に伴う各種規程の改正を行った。 (1) 理事会：6月11日(水)、6月26日(木) 10月29日(水)、12月17日(水) 3月18日(水) (2) 評議員会：6月26日(木)、12月25日(木) 3月26日(木) (3) 監査：6月5日(木)、12月3日(水) (4) 議員監事懇話会：6月16日(月)、11月12日(水) (5) 理事研修：10月29日(水)

2 社協サポーター募集事業/ 町補助金	東員町社会福祉協議会が取り組む地域福祉活動に賛同されるサポーターの募集を行った。 (1) 戸別会費【1世帯500円(1口)】 4月の自治会長会での協力依頼をはじめ、5月発行の東員町社会福祉協議会広報紙『ふくしのわ』によるサポーター募集を行った。 <table><tr><th>年度</th><th>戸別会費実績</th><th>件数</th></tr><tr><td>令和7</td><td>2,416,587 円</td><td>4,834 件</td></tr><tr><td>令和6</td><td>2,529,402 円</td><td>5,059 件</td></tr></table> (2) 特別会費【1,000円/口】 10月実施に向けて、8月の自治会長会での協力依頼を行った。 <table><tr><th>年度</th><th>特別会費実績</th><th>件数</th></tr><tr><td>令和7</td><td>591,000 円</td><td>384 件</td></tr><tr><td>令和6</td><td>718,000 円</td><td>460 件</td></tr></table> (3) 個人会員【500円/口】 5月発行の東員町社会福祉協議会広報紙「ふくしのわ」に申込書を挟み込み、町内全世帯に配布し、社会福祉協議会活動の取り組みへの賛同を呼びかけた。 <table><tr><th>年度</th><th>個人会費実績</th><th>件数</th></tr><tr><td>令和7</td><td>118,000 円</td><td>66 件</td></tr><tr><td>令和6</td><td>94,000 円</td><td>59 件</td></tr></table>	年度	戸別会費実績	件数	令和7	2,416,587 円	4,834 件	令和6	2,529,402 円	5,059 件	年度	特別会費実績	件数	令和7	591,000 円	384 件	令和6	718,000 円	460 件	年度	個人会費実績	件数	令和7	118,000 円	66 件	令和6	94,000 円	59 件
年度	戸別会費実績	件数																										
令和7	2,416,587 円	4,834 件																										
令和6	2,529,402 円	5,059 件																										
年度	特別会費実績	件数																										
令和7	591,000 円	384 件																										
令和6	718,000 円	460 件																										
年度	個人会費実績	件数																										
令和7	118,000 円	66 件																										
令和6	94,000 円	59 件																										
3 苦情等解決事業/ 町補助金	苦情解決第三者委員会委員の任期満了に伴う改選を行い、6月理事会で承認され、引き続き石垣光麿氏及び橋本美千代氏の再任となった。 また、東員町社会福祉協議会が実施する事業の利用者からの苦情に対して適切な対応を行い、利用者の権利擁護と事業の迅速な改善を図り、併せて本会に対する社会的な信頼の向上に努めた。 (1) 苦情解決第三者委員会 10月1日開催 (2) 苦情の受付件数 <table><tr><td>令和7</td><td>0 件</td></tr><tr><td>令和6</td><td>0 件</td></tr></table>	令和7	0 件	令和6	0 件																							
令和7	0 件																											
令和6	0 件																											

4 職員研修事業/町補助金	職員の資質の向上を図り、業務に必要な知識を高めることを目的に以下の研修を実施した。 (1) 運営等研修 研修名：災害ボランティアセンターの役割 開催日：7月17日（木） 対象者：係長級以上 (2) 救急救命講習 研修名：AED研修 開催日：10月7日（火）、9日（木）、10日（金） 対象者：全職員																		
5 社協寄付推進事業/寄付金	東員町社会福祉協議会が取り組む地域福祉活動を広報紙やホームページなどで周知し、また、ホームページのバナー広告を活用した寄付金など、地域福祉活動に賛同いただける方からの寄付を募り、運営基盤の強化を図った。 (1) 寄付 <table><tr><th>年度</th><th>実 績</th><th>件 数</th></tr><tr><td>令和7</td><td>1,482,198 円</td><td>41 件</td></tr><tr><td>令和6</td><td>922,152 円</td><td>31 件</td></tr></table> (2) バナー広告 <table><tr><th>年度</th><th>実 績</th><th>協力社数</th></tr><tr><td>令和7</td><td>247,000 円</td><td>21 社</td></tr><tr><td>令和6</td><td>240,000 円</td><td>20 社</td></tr></table>	年度	実 績	件 数	令和7	1,482,198 円	41 件	令和6	922,152 円	31 件	年度	実 績	協力社数	令和7	247,000 円	21 社	令和6	240,000 円	20 社
年度	実 績	件 数																	
令和7	1,482,198 円	41 件																	
令和6	922,152 円	31 件																	
年度	実 績	協力社数																	
令和7	247,000 円	21 社																	
令和6	240,000 円	20 社																	
6 日本赤十字社会費募集事業/町補助金	4月の自治会長会での協力依頼をはじめ、日本赤十字社点訳奉仕団とともに下記の場所で啓発活動を行った。 実施日：5月9日（金） 実施場所：三岐鉄道北勢線 東員駅、穴太駅、大泉駅 三岐鉄道三岐線 北勢中央公園口駅 三重交通バス 城山2丁目及び3丁目バス停 <table><tr><th>年度</th><th>実 績</th><th>前年度比</th></tr><tr><td>令和7</td><td>2,385,081 円</td><td>92.8%</td></tr><tr><td>令和6</td><td>2,570,565 円</td><td>95.2%</td></tr></table>	年度	実 績	前年度比	令和7	2,385,081 円	92.8%	令和6	2,570,565 円	95.2%									
年度	実 績	前年度比																	
令和7	2,385,081 円	92.8%																	
令和6	2,570,565 円	95.2%																	

7 安全衛生管理事業/町補助金

労働安全衛生法に基づく衛生委員会を開催し、職員の健康管理など労働衛生管理に努めた。

実施日	内 容
4 月 17 日 (木)	年度計画（健診、ストレスチェック）等
5 月 15 日 (木)	夏季休暇、年次有給休暇
6 月 10 日 (火)	梅雨期の体調管理、熱中症対策
7 月 17 日 (木)	夏季休暇、熱中症対策
8 月 12 日 (火)	時間外勤務、熱中症対策
9 月 11 日 (木)	感染症対策、ハラスメント対策、夏季休暇
10 月 16 日 (木)	感染症対策、健康診断、36 協定
11 月 13 日 (木)	インフルエンザ、年次有給休暇、ワークライフバランス
12 月 11 日 (木)	感染症、時間外労働、健康診断
1 月 15 日 (木)	健康診断・ストレスチェック、ノー残業デー
2 月 25 日 (水)	ハラスメントについて
3 月 4 日 (水)	健康診断・ストレスチェック結果、産業医からの改善提案

地域福祉計画・地域福祉活動計画施策体系区分	
基本目標：1 気軽に相談できるまちづくり	
施 策：（１） 地域支え合いのコミュニティづくり	
基本目標：2 地域や福祉で活躍する人材づくり	
施 策：（１） 地域における福祉意識向上のための取り組み	
（２） 地域福祉を推進する人材の育成	
事業名/財源	説 明
8 地域福祉推進事業/会費	地域福祉を推進する人材の確保及び育成を目的として、永年にわたり社会福祉の推進に貢献された方の顕彰を行い、感謝と敬意を表すとともに、地域共生社会の実現を目指した講演会を実施することで、地域福祉活動に対する気運の醸成を図り、福祉人材のさらなる拡大に努めた。 （１）「東員町ふくしのつどい（東員町社会福祉協議会創設50周年記念大会）」の実施 実施日：令和7年5月22日（木）13：30～15：30 会 場：東員町保健福祉センター ホール 内 容：【第1部】 顕彰式典 表彰：ボランティア活動者10人 感謝状：協力・援助者 個人4人、団体5団体 【第2部】 講演 演題：『たくさんの人に支えられて生きています』～私はかわいそうな子じゃない。今がたとえ辛くても…少し先の未来は笑っていられるように～ 講師：四日市常盤子ども食堂 代表 石河 貴子 氏 参加人数：131人

地域福祉計画・地域福祉活動計画施策体系区分											
基本目標：2 地域や福祉で活躍する人材づくり											
施 策：（１） 地域における福祉意識向上のための取り組み											
基本目標：3 誰もが安心して暮らせるまちづくり											
施 策：（４） 分かりやすい情報提供の充実											
事業名/財源	説 明										
9 広報事業/ 会費	広報啓発活動を充実させ、地域住民が求める情報の提供に加え、各種事業や地域福祉活動などの周知を行い、町民の福祉意識の向上と社会参加の促進を図った。 （１） 広報紙「ふくしのわ」の発行 <table><tr><th></th><th>発行日</th><th>内 容</th></tr><tr><td>第 1 号</td><td>5 月 7 日</td><td>令和 7 年度事業計画等掲載</td></tr><tr><td>第 2 号</td><td>1 0 月 3 日</td><td>令和 6 年度事業報告等掲載</td></tr></table> （２） ホームページやSNSなどを活用した情報発信の充実 東員町社会福祉協議会の取り組みやご寄付など、リアルタイムで掲載し情報発信に努めた。			発行日	内 容	第 1 号	5 月 7 日	令和 7 年度事業計画等掲載	第 2 号	1 0 月 3 日	令和 6 年度事業報告等掲載
	発行日	内 容									
第 1 号	5 月 7 日	令和 7 年度事業計画等掲載									
第 2 号	1 0 月 3 日	令和 6 年度事業報告等掲載									
地域福祉計画・地域福祉活動計画施策体系区分											
基本目標：1 気軽に相談できるまちづくり											
施 策：（１） 地域支え合いのコミュニティづくり											
事業名/財源	説 明										
1 0 民生委員 児童委員協議会 運営事業/町補助金	東員町民生委員児童委員協議会の事務局を担い、委員活動を効果的に支援することで、地域共生社会づくりを推進した。 （１） 東員町民生委員児童委員協議会の重点事業を踏まえた協議会活動を支援した。 （２） なり手不足の解消及び委員活動を効果的に支援するため、I C Tツールの導入を推進した。 東員町民生委員児童委員協議会の役員（会長、副会長、主任児童委員代表、地域ブロック会代表）、地域ブロック会副代表、主任児童委員を対象に、情報共有・連絡ツールを導入した。 （３） 一斉改選に伴う事務を行い、民児協活動の引き継ぎ等円滑に行った。										

地域福祉計画・地域福祉活動計画施策体系区分	
基本目標：1 気軽に相談できるまちづくり	
施 策：（１） 地域支え合いのコミュニティづくり	
事業名/財源	説 明
1 1 自治会サポート事業/会費	自治会を単位として、地域での支え合いや助け合いについて考える場が各地で展開されており、さらなる推進を図るとともに、多様な主体が参画し、協働できる場づくりの推進を図った。 （１）自治会主催で地域福祉座談会が開催できるよう、用紙フォーマット（案）の作成及び提案、また、ＩＣＴツール等の活用など、現在座談会を常時開催している地区において提案し調整等を図った。 （２）自治会活動の活性化を促す情報の提供及び情報発信を行った。
地域福祉計画・地域福祉活動計画施策体系区分	
基本目標：1 気軽に相談できるまちづくり	
施 策：（１） 地域支え合いのコミュニティづくり	
事業名/財源	説 明
1 2 地域福祉活動支援事業/共同募金	支え合いの活動がより推進されるよう支援した。 （１）地域福祉活動助成事業 地域福祉座談会等を通じて生まれた活動に要する経費の一部を助成した。 ・山田自治会 50,000円 敬老会による住民交流及び親睦の活動 ・鳥取自治会 50,000円 鳥取マージャン同好会 ・笹尾東一丁目自治会 50,000円 小学生通学路の交通安全確保 （２）小地域福祉活動助成事業 誰もが地域で安心して暮らすことができる町づくりを推進する自治会活動に要する経費の一部を助成した。 23自治会 675,000円

地域福祉計画・地域福祉活動計画施策体系区分			
基本目標：3 誰もが安心して暮らせるまちづくり			
施 策：（3） 地域における福祉サービスの充実			
事業名/財源	説 明		
1 3 ふれあい型配食サービス事業/共同募金	ひとり暮らし高齢者等に対し、健康で自立した生活を送ることができるよう食事を通じたふれあい交流を行い、もって地域福祉の向上を図ることを目的とした配食サービスを実施した。		
	（1）実施日：毎週火曜日・金曜日の希望する日		
	（2）個人負担金：400円（生活保護受給者は200円）		
	（3）利用状況		
	年度	利用食数	登録者数
	令和7	1,796食	37人
	令和6	2,089食	53人
			利用実人数 （1日平均）
			18人
			21人

地域福祉計画・地域福祉活動計画施策体系区分			
基本目標：1 気軽に相談できるまちづくり			
施 策：（2） 相談体制の構築			
事業名/財源	説 明		
1 4 心配ごと相談無料弁護士相談事業/会費	弁護士及び一般相談員（有資格者、学識経験者、元民生委員）が相談に応じた。法律的な相談に対しては、弁護士が助言するなど専門機関を紹介した。		
	開催日：毎月5日（土・日・祝の場合は翌日）及び第3土曜日		
	【心配ごと相談開催状況】		
	年度	開催回数	相談件数
令和7	24回	86件（弁護士78件）	
令和6	24回	78件（弁護士76件）	

地域福祉計画・地域福祉活動計画施策体系区分	
基本目標：1 気軽に相談できるまちづくり	
施策：(1) 地域支え合いのコミュニティづくり	
事業名/財源	説 明
15 社会福祉活動団体育成支援事業/町補助金	(1) 東員町シニアクラブ連合会 理事会及び企画委員会への参加、各種事業の開催及び広報活動の支援など (2) 東員障がい児者友の会 各種事業の開催支援、広報活動の支援など (3) 東員町遺族会 行政との連絡調整、戦没者追悼式等の参加支援など (4) 東員町母子寡婦福祉会 団体運営にかかる支援、広報活動の支援など (5) いなべ地区視覚障がい者協会 団体運営にかかる支援など (6) いなべ市聴覚障がい者福祉協会東員支部 団体運営にかかる支援など (7) 東員町福祉事業所連絡協議会 団体運営及び企画実施にかかる支援など
地域福祉計画・地域福祉活動計画施策体系区分	
基本目標：3 誰もが安心して暮らせるまちづくり	
施策：(3) 地域における福祉サービスの充実	
事業名/財源	説 明
16 子育て支援事業/共同募金	子育ての当事者及び地域住民が多様な活動を通じて子育てを楽しみ、仲間づくりを図り、様々な世代が地域で子育てを支援し、生きがいにつながるよう、子育て世代を含め住民各世代をサポートした。 (1) 夏休み宿題カフェの開催 ア 城山小学校 開催日 : 令和7年 7月24日(木) 参加児童数 : 74人(参加率 45.1%) スタッフ : 18人(ボランティア及び民生委員) イ 笹尾東小学校 【1回目】 開催日 : 令和7年 7月28日(月) 参加児童数 : 52人(参加率 26.7%) スタッフ : 13人(ボランティア及び民生委員)

【2回目】

開催日 : 令和7年 8月 4日 (月)
 参加児童数 : 57人 (参加率 29.2%)
 スタッフ : 18人 (ボランティア及び民生委員)

(2) ママの笑顔充電日の開催

開催日 : 令和7年11月30日 (日)
 参加者 : 162名
 主催団体 : ガールスカウト三重県第12団
 東員町社会福祉協議会
 協力団体 : ファミリーサークルきつず〜な、
 認め愛コミュニティ、朗読ひばりの会
 カンターレ、すずらの会
 東員点訳友の会、OHANA

(3) 三重県社会福祉協議会主催「子どもの居場所づくり勉強会」の周知及び参加した。

月 日	参加研修等名称
6月 16日	第1回 (関係団体と現地受講)
8月 8日	第2回 (関係団体のみ現地受講)
10月 16日	第3回 (WEB 受講)
12月 22日	第5回 (WEB 受講)
1月 16日	番外編 (関係団体と現地受講)
2月 23日	第7回 (関係団体と現地受講)

(4) 福祉教育を推進するため、情報収集及び関係機関等と協議した。

月 日	参加研修等名称
4月 30日	宿題カフェ事業開催協議 (笹尾東小)
5月 1日	宿題カフェ事業開催協議 (城山小)
6月 30日	第1回福祉教育意見交換会
7月 24日	福祉教育推進セミナー
10月 17日	福祉教育授業見学 (城山小)
2月 19日	第2回福祉教育意見交換会

(5) 子育て支援に関する情報及び活動状況を、東員町社会福祉協議会のホームページや情報共有ツール等で、周知及び共有した。

(6) 社協推薦で三重ボランティア基金助成にエントリーし、令和8年度助成が決定した。

みらいへのいっぽ なかよし食堂
 ファミリーサークルきつず〜な

地域福祉計画・地域福祉活動計画施策体系区分	
基本目標：3 誰もが安心して暮らせるまちづくり	
施策：(1) 誰もが安心して暮らせる環境の整備	
事業名/財源	説明
17 災害対策事業/共同募金	災害時においても円滑な支援ができるよう、関係機関との協働体制を整えるとともに、災害時における東員町社会福祉協議会間での協働体制の強化を図った。 (1) 災害時における運営体制の整備（東員町域） 町災害ボランティアセンターの運営及び体制について、東員町防災対策室と意見交換等を行い、今後の運営の在り方及び体制等について協議した。 (2) 三重県社会福祉協議会災害時広域連携協議会への参画 桑員ブロックの幹事を務め、県幹事会への出席や定例会の開催、桑員ブロックでの災害時広域連携訓練等の事務に務めた。 (3) 災害時における職員の対応と体制の整備 東員町社会福祉協議会役席会議で、災害時の役割、災害ボランティアセンター、東員町及び三重県域における取り組みについて、法人内で共有するとともに、情報共有ツールを活用した安否確認訓練を実施するなど、災害対応の内部体制強化に努めた。 (4) 災害義援金への協力や講演会等への参加 ア 桑名市社会福祉協議会が実施した災害ボランティアセンターに関する職員研修を視察し、今後の事業展開等への参考とした。 イ 三重県社会福祉協議会主催「災害時に利用可能な特設ホームページ制作研修」に出席し、災害時の迅速な情報発信に備え、特設ホームページ構築の基盤を整えた。 ウ いなべ市社協主催「災害ボランティア講演会」にボランティア活動者とともに出席し、今後の事業展開等への参考とした。

地域福祉計画・地域福祉活動計画施策体系区分											
基本目標：1 気軽に相談できるまちづくり											
施 策：（1） 地域支え合いのコミュニティづくり											
事業名/財源	説 明										
18 各種団体 連携事業/町補助金	地域福祉の推進と地域支え合いの更なる深化を目的に、地域における協働体制の強化とネットワークづくりを推進し、地域福祉活動への多様な主体の参画と協働の推進を図った。 （1） ヴィアティン三重 ア 夏休み宿題カフェ in 笹尾東小学校 ヴィアティン三重の選手は、7月28日（月）に3人参加いただいた。 開催日 ： 7月28日（月）、8月4日（月） 参加児童 ： 109人（7/28：52人、8/4：57人） ボランティア等 ： 24人（7/28：16人、8/4：18人） イ とういんわくわくフェスタ とういん市民活動支援センター主催の「とういん わくわくフェスタ2025」に協力した。 （2） みえ生活協同組合との連携協定に係る調整等 ア 9月12日（金）に、東員町社会福祉協議会及び東員町並びにみえ生活協同組合と連携協定に係る協議を行った。 イ 災害時に関する連携協定について、町防災対策室と協定内容等について協議した。										
地域福祉計画・地域福祉活動計画施策体系区分											
基本目標：3 誰もが安心して暮らせるまちづくり											
施 策：（3） 地域における福祉サービスの充実											
事業名/財源	説 明										
19 介護タクシー助成事業/ 共同募金	介護保険法に規定する要支援1・2及び要介護1・2に認定された方に、介護タクシー券を発行し、在宅高齢者等の外出を支援した。 介護タクシー助成状況 <table><tr><th>年度</th><th>件数</th><th>利用人数・回数</th></tr><tr><td>令和7</td><td>86人</td><td>49人（延べ208回利用）</td></tr><tr><td>令和6</td><td>92人</td><td>51人（延べ211回利用）</td></tr></table>		年度	件数	利用人数・回数	令和7	86人	49人（延べ208回利用）	令和6	92人	51人（延べ211回利用）
年度	件数	利用人数・回数									
令和7	86人	49人（延べ208回利用）									
令和6	92人	51人（延べ211回利用）									

地域福祉計画・地域福祉活動計画施策体系区分			
基本目標：4 一人ひとりの人権が尊重されるまちづくり			
施 策：（１） 人権の尊重・権利擁護の推進			
事業名/財源	説 明		
20 日常的金 銭管理サービス 事業/町補助金	判断能力は有するものの、自身で金融機関への移動が困難な方 に対して金銭管理を代行する「日常的金銭管理サービス事業」を 実施し、地域生活を支援した。また、利用者の関係機関等と綿密 に連携し、より柔軟な支援を行った。		
		令和7年度	令和6年度
	利 用 者	0 人	1 人 (支援回数 15 回)
	問い合わせ	0 件	2 件
	利用希望の相談 件数	0 件	1 件
	(1) 東員町居宅介護支援事業所意見交換会において、地域資源 の情報提供チラシの作成と事業説明を行った。 (2) 事業の在り方の検討に関する打ち合わせや意見交換を行っ た。		

地域福祉計画・地域福祉活動計画施策体系区分							
基本目標：3 誰もが安心して暮らせるまちづくり							
施 策：（３） 地域における福祉サービスの充実							
事業名/財源	説 明						
21 福祉用具 貸出事業/共同 募金	短期間又は緊急に福祉用具が必要な方に、無料で福祉用具を貸 し出し、在宅生活を支援した。						
年度	車いす	スロープ	シャワーチェア	歩行器	浴槽手すり		
令和7	177 回	14 回	22 回	2 回	0 回		
令和6	164 回	13 回	20 回	2 回	0 回		
年度	通院	一時退院	通学	旅行	買物	日帰り	その他
令和7	46 回	9 回	4 回	22 回	24 回	37 回	61 回
令和6	74 回	6 回	3 回	13 回	25 回	17 回	49 回

二 日常生活自立支援サービス区分

(現計予算： 2,695,000 円、執行額： 1,008,924 円 執行率：37.4%)

地域福祉計画・地域福祉活動計画施策体系区分		
基本目標：4 一人ひとりの人権が尊重されるまちづくり		
施策：(1) 人権の尊重・権利擁護の推進		
事業名/財源	説 明	
22 日常生活自立支援事業/ 県社協委託金	日常生活上の判断が困難な高齢者や障がいのある方が、安心して地域生活を送ることができるよう、利用者と契約を締結し、支援計画の作成を行い、専門員と生活支援員が状況を共有しながら、日常の金銭管理や必要な手続き、また、利用料の支払いなど安心した生活や自立を支援した。	
	利用者	令和7 19人(新規契約者4人・解約者2人)
		令和6 17人(新規契約者6人・解約者3人)
	相談 対応	令和7 1,226回
		令和6 1,266回
	支援 回数	令和7 449回(生活支援員340回・専門員109回)
		令和6 443回(生活支援員383回・専門員60回)
	(1) 専門員が生活支援員との面談を実施した。	
	(2) 生活支援員の業務を紹介した募集チラシを作成した。	
	(3) 保管物件の取り扱い内規を見直し、強化を図った。	
	内部点検実施日：令和8年1月9日(金)	
	(4) 生活支援員等研修会に参加し、資質向上を図った。	
	研修日：令和8年1月26日(月)	
	(5) 東員町居宅介護支援事業所意見交換会において、地域資源の情報提供チラシの作成と事業説明を行った。	

三 あんしん生活サポートセンターサービス区分

(現計予算：2,500,000 円、執行額：2,473,676 円 執行率：99.0%)

地域福祉計画・地域福祉活動計画施策体系区分			
基本目標：4 一人ひとりの人権が尊重されるまちづくり			
施 策：（１） 人権の尊重・権利擁護の推進			
事業名/財源	説 明		
23 あんしん生活サポートセンター事業/町委託金	地域の権利擁護支援及び成年後見制度利用促進機能の強化に向けて、東員町における権利擁護支援等をより一層強化するため、中核機関「東員町あんしん生活サポートセンター」の運営業務を担った。		
	（１）相談支援		
		令和7年度	令和6年度
	相談支援件数	173 件	106 件
	（延べ）	（実人数 17 人）	（実人数 11 人）
	（２）協議会及び中核機関としての意見提出		
	中核機関の実務者会議及び協議会を開催し、地域包括支援センターの役割等について、中核機関として町に意見を述べた。		
	（３）関係機関主催会議等への参画		
	ア 東員町要保護児童等対策地域協議会に参画し、実務者会議及び定例会でケース検討及び状況を共有し、必要に応じて相談支援を行った。		
	イ 東員町健康長寿課からの依頼に基づき、東員町成年後見制度利用支援事業審査会に出席し、中核機関としての助言や情報提供をした。		
（４）その他			
ア 「令和7年度成年後見制度利用促進に向けた関係機関会議」に出席し、国や他市町の動向等共有するとともに、今後の事業の在り方や事業展開等への参考とした。			
イ 権利擁護事業を推進するため、行政及び社協内で意見交換等を行い、今後の事業の在り方や事業展開等について協議した。			
ウ 中核機関の機能強化及び支援に携わる職員等の資質向上を目的として、行政職員及び地域包括支援センター並びに基幹相談支援センター職員を対象に、下記のとおり研修会を実施した。			
日時：令和8年2月3日（火）			
会場：東員町ふれあいセンター1階 会議室1			

	講師：公益社団法人成年後見センター・リーガルサポート三重支部 小林聖仁氏・水谷公孝氏 内容：成年後見制度における町長申立の概要及び現状について、成年後見制度の申立から後見人選任後の流れの他、質疑応答
--	---

四 生活福祉資金サービス区分

(現計予算：857,000円、執行額：280,227円 執行率：32.7%)

地域福祉計画・地域福祉活動計画施策体系区分															
基本目標：3 誰もが安心して暮らせるまちづくり															
施策：(3) 地域における福祉サービスの充実															
事業名/財源	説明														
24 公的資金貸付事業/県社協委託金	比較所得が少ない世帯（低所得世帯）及び高齢者世帯並びに障がい者世帯に対して、経済的自立や生活意欲を促進し、安定した生活を送ることができるよう、公的資金貸付事業を実施した。														
	(1) 生活福祉資金及び東員町臨時つなぎ資金の貸付相談並びに償還事務														
	(2) 資金貸付期間中の世帯の生活相談														
	(3) 新型コロナ特例貸付の償還相談及び償還事務補助														
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th><th>年度</th><th>件数等</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">生活福祉資金及び東員町つなぎ資金の貸付に関する相談</td><td>令和7</td><td>99件 (実人数：29人)</td></tr> <tr> <td>令和6</td><td>45件 (実人数：26人)</td></tr> <tr> <td rowspan="2">新型コロナ特例貸付の相談対応</td><td>令和7</td><td>87件 (実人数：29人)</td></tr> <tr> <td>令和6</td><td>96件 (実人数：33人)</td></tr> </tbody> </table>				年度	件数等	生活福祉資金及び東員町つなぎ資金の貸付に関する相談	令和7	99件 (実人数：29人)	令和6	45件 (実人数：26人)	新型コロナ特例貸付の相談対応	令和7	87件 (実人数：29人)	令和6	96件 (実人数：33人)
	年度	件数等													
生活福祉資金及び東員町つなぎ資金の貸付に関する相談	令和7	99件 (実人数：29人)													
	令和6	45件 (実人数：26人)													
新型コロナ特例貸付の相談対応	令和7	87件 (実人数：29人)													
	令和6	96件 (実人数：33人)													

五 生活支援型配食サービス区分

(現計予算：5,453,000円、執行額：3,373,843円 執行率：61.9%)

地域福祉計画・地域福祉活動計画施策体系区分			
基本目標：3 誰もが安心して暮らせるまちづくり			
施 策：（3） 地域における福祉サービスの充実			
事業名/財源	説 明		
25 生活支援型配食サービス事業/町委託金	生活の改善及び健康保持並びに安否確認を目的として、ひとり暮らし高齢者や要援護高齢者等に栄養バランスのある食事を定期的に提供した。		
	安否確認については、状況により関係機関と連携し対応した。		
	年度	利用食数	登録者数
	令和7	4,540食	44人
	令和6	4,823食	42人
			利用実人数 (1日平均)
			19人
			20人

六 自立相談支援サービス区分 新規

(現計予算：5,762,000円、執行額：5,247,172円 執行率：91.1%)

地域福祉計画・地域福祉活動計画施策体系区分			
基本目標：4 一人ひとりの人権が尊重されるまちづくり			
施 策：（２） 生活困窮者支援の充実			
事業名/財源	説	明	
26 重層的支援体制整備事業 （自立相談支援サービス事業） /町委託金・共同募金	多様で複合的な課題を抱える生活困窮世帯が、住み慣れた地域で安心して自立した生活が送れるよう、生活の維持及び再建、自立に向けたきめ細やかな相談支援を行い、生活困窮者自立相談支援のさらなる充実を図った。		
	（１）生活困窮者自立相談支援の実施		
	三重県生活相談支援センター（三重県社会福祉協議会）の相談支援員や東員町地域福祉課の困窮支援担当者等と協働し、自立相談支援を実施した。		
		令和7年度	令和6年度
	相談・支援 件数（延べ）	277 件 （実人数：42 人）	361 件 （実人数：49 人）
家計改善支援 （県社協から受託）	31 件 （実人数 3 人）	2 件 （実人数：2 人）	
緊急食糧提供	6 件 （実人数 6 人）	14 件 （実人数：11 人）	

	緊急時物品等支援	2 件 (実人数 2 人)	1 件 (実人数 : 1 人)
	賃貸住宅入居保証	0 件	0 件
	就労活動支援	0 件	11 件 (実人数 : 1 人)
	(2) 公的資金貸付事業の活用		
	公的資金貸付事業を活用し、生活の維持及び再建並びに自立に向けた相談支援を行った。		
	※件数等は、No.24 (3) 表のとおり。		
	(3) 生活困窮者支援対応用備品及び備蓄食糧の活用		
	日常生活を営む上で必要な備品や備蓄食糧を配備し、生活困窮者自立相談支援に活用した。		
	活用件数	令和 7	16 件
		令和 6	24 件
	(4) 東員町生活困窮者自立支援食糧提供事業の活用		
	東員町生活困窮者自立支援食糧提供事業を活用し、生活困窮世帯に対して緊急的に食糧を提供した。また、事業の活用性を高めるため、今後の事業の在り方や事業展開等について検討した。		
	社会福祉法人いずみ 弁当・パン	令和 7	0 件
		令和 6	0 件
	長期保存可能な おにぎり	令和 7	6 件
		令和 6	12 件
	(5) 法外援護の活用		
	法外援護（現行の援護制度対象とならない緊急一時的な困窮状態にある方に上限 1, 000 円を貸し出す事業）を活用し、生活の維持及び再建並びに自立に向けた支援を行った。		
	町内利用	令和 7	0 人
		令和 6	2 人
	町外利用	令和 7	0 人
		令和 6	1 人
	(6) 生活困窮者自立相談支援事業の周知及び啓発		
	生活困窮者自立相談支援に関する制度や窓口等の情報がより行き渡るよう、町内の小中学校（校長会）や東員町健康長寿課及び地域包括支援センター主催の「令和 7 年度介護支援専門員意見交換会」で周知及び啓発を行った。		

七 多機関協働サービス区分 **新規**

(現計予算： 4,998,000 円、執行額： 4,673,744 円 執行率：93.5%)

地域福祉計画・地域福祉活動計画施策体系区分	
基本目標：1 気軽に相談できるまちづくり	
施策：(2) 相談体制の構築	
事業名/財源	説明
27 重層的支援体制整備事業 (多機関協働サービス事業) / 町委託金	多様化・複雑化する福祉ニーズに対応した地域共生社会の実現を目指し、行政及び関係機関等と協働し、重層的支援体制整備事業を推進した。 (1) 多機関協働サービス事業を推進するため、行政と意見交換等行うとともに、いなべ市に問い合わせを行うなど状況等を把握し、今後の事業の在り方や事業展開等について協議した。 (2) 包括的支援体制整備プロジェクトチーム会議及び相談支援機関ワーキンググループ会議、地域づくり関係機関ワーキンググループ会議（東員町が設置し、東員町及び東員町社会福祉協議会の共同事務局）を東員町地域福祉課と協働で実施した。会議では、包括的な支援体制の整備に向けた東員町各課及び町内の福祉関係相談事業所からの報告や意見交換等を行い、現状の把握と課題整理等を行った。結果、今後の方向性と包括的支援体制の具体策等について整理等を行い、町全体の合意形成を図った。 (3) 東員町地域福祉課主催の包括的支援体制整備会議に出席し、今後の事業の在り方や施策展開等について協議した。 (4) 三重県社会福祉協議会主催の「令和7年度包括的支援体制整備支援事業・相談支援包括化推進員等養成研修」や東員町地域福祉課主催の「令和7年度東員町包括的支援体制整備に係る研修会（2回実施）」に出席し、今後の事業の在り方や事業展開等への参考とした。

八 生活支援コーディネーターサービス区分

(現計予算：9,273,000円、執行額：9,165,031円 執行率：98.8%)

地域福祉計画・地域福祉活動計画施策体系区分	
基本目標：1 気軽に相談できるまちづくり	
施策：(1) 地域支え合いのコミュニティづくり	
基本目標：2 地域や福祉で活躍する人材づくり	
施策：(1) 地域における福祉意識向上のための取り組み	
(2) 地域福祉を推進する人材の育成	
事業名/財源	説明
28 生活支援体制整備事業/町委託金	平時から住民同士で助け合い、支え合えるまちづくりを目指し、地域福祉の推進と地域支え合いの更なる深化を目的として、「地域福祉推進のための協働体制」「ネットワークづくり」「地域支え合い」「助け合いの場づくりの推進」「地域福祉活動に対する支援」に努めた。また、地域における福祉意識向上のための取り組みや地域福祉を推進する人材の確保及び育成に努めた。 (1) 地域支え合いの深化 ア 自治会や地域福祉座談会への働きかけ ① 地域の支えあいがより深化するよう、自治会や地域福祉座談会に対して助言や情報提供を行い、東員町社会福祉協議会の広報紙やホームページ等を活用し、活動等の情報発信を行った。 ② 各地域福祉座談会に働きかけ、地域福祉座談会が自主的に活動できるよう取り組んだ。 イ 地域福祉活動団体への働きかけ ① 地域の支えあいがより深化するよう、地域福祉活動を行う団体に対して助言や情報提供を行い、東員町社会福祉協議会の広報紙やホームページ等を活用し、活動等の情報発信を行った。 ② 地域支えあい活動登録団体への支援として、カフェ活動を行っている団体の業務開始届を取りまとめ、桑名保健所へ提出するとともに、活動内容など共有した。 ウ 市民活動団体への働きかけ ① とういん市民活動支援センターと随時情報共有を行い、地域の支えあいがより深化するよう意見交換した。 ② とういん市民活動支援センターの運営委員会に出席し、地域福祉の視点から助言や情報提供を行った。 また、「とういんわくわくフェスタ2025」の実行委員として参画した。

	エ 子育て支援機関への働きかけ 「東員町子ども・子育て会議」に出席し、地域福祉の視点から意見を述べた。 オ 企業への働きかけ 東員町主催の「コープみえ桑名センターとの意見交換会」に出席し、各市町における取り組み等共有するとともに、今後の協働連携等についての意見交換を行った。 カ 専門職への働きかけ ① 東員町地域包括支援センターと定例会を開催し、地域の現状を情報共有した。 ② 地域ケア会議に出席し、地域福祉の視点から助言や情報提供を行った。 ③ 認知症キッズサポーター養成講座の意見交換会に出席し、地域福祉の視点から助言や情報提供を行った。 ④ 介護保険地域密着型サービス事業所が行う運営推進会議に出席し、地域福祉の視点から助言や情報提供を行った。 ⑤ 東員町健康長寿課及び東員町地域包括支援センター主催の令和7年度介護支援専門員意見交換会において、生活支援体制整備事業など、東員町社会福祉協議会の地域福祉の業務内容（東員町の地域資源）について説明し、町内の介護支援専門員との意見交換を行い、今後の事業展開等への参考とした。 キ 教育機関への働きかけ 東員町健康長寿課主催「認知症キッズサポーター養成講座」の講師として、社協職員が町内の小学校を訪問し、小学5年生の児童に対し、養成講座を通して“支えあい”について伝えた。 ク 東員町行政への働きかけ ① 東員町地域づくり応援課及び健康長寿課と情報共有し、地域の支えあいがより深化するよう意見交換を行った。 ② 生活支援体制整備事業の推進を目的として、東員町建設課及び町民課並びに健康長寿課と意見交換を行い、今後の事業の在り方や施策展開等について協議した。 ケ 研修等への参加 ① 「包括的支援体制整備・地域づくり関係機関ワーキンググループ会議」に参画し、包括的な支援体制の整備に
--	---

	向けて、地域づくりに関係する東員町各課と意見交換等を行い、現状の把握と課題整理等を行った。 ② 三重県社会福祉協議会主催の「市町社協地域福祉担当者会議」や三重県主催の「令和7年度生活支援体制整備事業に関するオンライン全体研修」に出席し、他市町の状況等を把握するとともに、今後の事業展開等への参考とした。 ③ 東員町地域づくり応援課主催の「東員町地域づくり講演会」に出席し、今後の事業展開等への参考とした。 ④ 桑名市及び桑名市社会福祉協議会主催の「まちづくり講演会」に出席し、今後の事業展開等への参考とした。 (2) 地域支え合いの必要性を理解して活動していただける方の発掘及び育成 地域ボランティア活動を推進し、地域支え合いの必要性を理解して活動していただける方の発掘及び育成に努めた。 (3) 地域支え合い活動団体の周知及び啓発 地域の支えあいがより深化するよう、地域支えあい活動団体の活動を、東員町社会福祉協議会の広報紙やホームページ等で情報発信した。
--	---

九 地域ボランティア制度サービス区分

(現計予算： 3,725,000 円、執行額： 2,864,836 円 執行率：76.9%)

地域福祉計画・地域福祉活動計画施策体系区分							
基本目標：1 気軽に相談できるまちづくり							
施策：(1) 地域支え合いのコミュニティづくり							
基本目標：2 地域や福祉で活躍する人材づくり							
施策：(1) 地域における福祉意識向上のための取り組み							
(2) 地域福祉を推進する人材の育成							
基本目標：3 誰もが安心して暮らせるまちづくり							
施策：(1) 誰もが安心して暮らせる環境の整備							
事業名/財源	説 明						
29 ボランティア活動推進事業/町委託金・町補助金	ボランティア活動を通して積極的に社会参加し、地域貢献することを推奨するとともに、自発的な意思に基づく自主的な活動を支援するため、ボランティア活動等の基盤となる拠点の整備に努め、地域ボランティア活動を推進した。 (1) ボランティア活動等の拠点となる基盤の整備 ア 三重県社会福祉協議会及び東員町町民課に対し、「東員町地域福祉計画・地域福祉活動計画」、「東員町社会福祉協議会事業計画」を踏まえ、今後のボランティア活動推進事業（ボランティアセンターの整備等）について説明を行い、今後の事業の在り方や事業展開等について協議した。 イ ボランティア活動を行う個人及び団体に対し、各種ボランティア保険のプランについて説明し、加入促進に努めた。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th><th>ボランティア活動保険加入状況</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和7</td><td>675 件</td></tr> <tr> <td>令和6</td><td>629 件</td></tr> </tbody> </table> (2) 地域ボランティアの推進 ア 活動先の多様化 学童保育所や介護事業所等6か所が新規登録 イ 新規登録者の登録促進 チラシを一新し、関係各所において案内及び配架 ウ 地域ボランティア登録者の資質向上 ① 折り紙ワークショップ 開催日：4月18日 講師：岩田重雄氏(地域ボランティア登録者) 参加者：14人	年度	ボランティア活動保険加入状況	令和7	675 件	令和6	629 件
年度	ボランティア活動保険加入状況						
令和7	675 件						
令和6	629 件						

	② ボランティア講座「第1回ともに生きる」 開催日：5月31日 講師：藤田典人氏(地域ボランティア登録者) 藤本春生氏(地域ボランティア登録者) 参加者：33人 ③ ちくちくカフェ（能登半島地震災害支援関連活動） a 開催日：9月25日及び26日 参加者：24人（9/25：7人、9/26：17人） b 開催日：10月20日及び11月6日 参加者：35人（10/20：9人、11/6：11人、15人） c 開催日：12月10日及び11日 参加者：23人（12/10：5人、12/11：8人、10人） ※12月18日に現地に作品を届けた。 d 開催日：2月5日及び6日 参加者：50人（2/5：22人、2/6：17人、11人） e 開催日：3月3日及び4日 参加者：38人（3/3：22人、8人、3/4：8人） f 開催日：3月24日 参加者：41人 ※番外編として活動者の声を聴講 エ 制度及び登録者の活動の周知並びに啓発 介護保険勉強会等で案内するとともに、登録者情報連絡ツール等を活用し、ボランティア募集情報及び講座開催案内等を周知した。
--	---

十 共同募金サービス区分

(現計予算： 6,598,000 円、執行額： 6,162,988 円 執行率：93.4%)

地域福祉計画・地域福祉活動計画施策体系区分	
基本目標：3 誰もが安心して暮らせるまちづくり	
施策：(2) 地域における福祉サービスの質的向上	
(3) 地域における福祉サービスの充実	
事業名/財源	説 明
30 共同募金 活動支援事業 (赤い羽根共同 募金事務費分) /共同募金	東員町共同募金委員会の事務局を担い「地域福祉を推進するための募金」として共同募金運動を推進した。 (1) 広報 ア 東員町社会福祉協議会広報紙『ふくしのわ』(10月3日発行)及びホームページに運動情報を掲載するなど周知に取り組んだ。 イ 啓発ポスター及びチラシを町内各所へ配架した。 ウ 共同募金の趣旨や使途を示した東員町社会福祉協議会独自のPRチラシの作成を行った。 (2) 運営 ア 運営委員会 6月11日、9月18日、3月19日 イ 審査委員会 6月11日 ウ 三重県共同募金会主催の会議に出席した。 エ 赤い羽根自動販売機募金活動 設置台数19台 (3) 共同募金運動への協力依頼 ア 自治会長会、商工会理事会、校長会、園長会に出席し、赤い羽根共同募金の協力依頼を行った。 イ 昨年度、共同募金にご協力いただいた町内企業等(商店、法人)に募金への協力依頼を行った。 ウ とういん市民活動支援センター主催の「とういんわくわくフェスタ」や商工会主催の「東員町商工祭」、自治会主催の「笹尾まつり」でのイベント募金活動を行った。 エ ホーム公式戦で、ヴィアティン三重(公式サポーター)の選手と一緒にイベント募金を実施した。 オ 地域で開催されるカフェ活動で募金活動が行えるよう、募金箱やのぼりなどを準備し、地域へ出向き募金活動を実施した。

十一 子育て世帯訪問支援サービス区分

(現計予算： 524,000 円、執行額： 248,160 円 執行率：47.4%)

地域福祉計画・地域福祉活動計画施策体系区分				
基本目標：3 誰もが安心して暮らせるまちづくり				
施策：(3) 地域における福祉サービスの充実				
事業名/財源	説 明			
31 子育て世帯訪問支援事業/町委託金	不安を抱えている子育て世帯や妊産婦、また、ヤングケアラー等がいる世帯をヘルパーが訪問して養育環境を整え、虐待リスクの軽減に努めた。			
	年度	実施回数	キャンセル	合計
	令和7	43回	8回	51回
	令和6 (9月より)	32回	15回	47回
利用世帯数				
3世帯				
2世帯				

十二 支援対象児童見守り強化サービス区分

(現計予算： 652,000 円、執行額： 456,581 円 執行率：70.0%)

地域福祉計画・地域福祉活動計画施策体系区分				
基本目標：3 誰もが安心して暮らせるまちづくり				
施策：(3) 地域における福祉サービスの充実				
事業名/財源	説 明			
32 支援対象児童等見守り強化事業/町委託金	困難を抱える子育て世帯が孤立しないよう、弁当を持って定期的に訪問し、見守りを強化した。			
	年度	利用食数	訪問日数	利用世帯数
	令和7	683食	49日	11世帯
	令和6	240食	44日	5世帯

十三 福祉有償運送サービス区分

(現計予算： 525,000 円、執行額： 452,359 円 執行率：86.2%)

地域福祉計画・地域福祉活動計画施策体系区分		
基本目標：3 誰もが安心して暮らせるまちづくり		
施 策：（3） 地域における福祉サービスの充実		
事業名/財源	説 明	
3 3 福祉有償 運送事業/負担 金	公共交通機関の利用が困難な要介護者や身体障がい者を対象に、福祉車両等で通院の移送及び送迎サービスを行った。	
	対 象 者	要介護者、身体障がい者
	使用車両	福祉車両 1 台、セダン型 2 台
	年度	送迎回数（延べ）
	令和 7	379 回
令和 6	363 回	
	登録者数	20 人
		19 人

十四 地域包括支援センターサービス区分

(現計予算：26,339,000 円、執行額：26,098,410 円 執行率：99.1%)

地域福祉計画・地域福祉活動計画施策体系区分																													
基本目標：1 気軽に相談できるまちづくり																													
施策：(2) 相談体制の構築																													
基本目標：3 誰もが安心して暮らせるまちづくり																													
施策：(3) 地域における福祉サービスの充実																													
基本目標：4 一人ひとりの人権が尊重されるまちづくり																													
施策：(1) 人権の尊重・権利擁護の推進																													
事業名/財源	説 明																												
34 一般介護 予防事業/町委 託金	高齢者が要介護状態にならないよう、健康づくりや生活支援の活動を推進するため健康教室（介護予防教室）、また、地域活動での相談などを行った。 (1) 地域活動や各種団体等への協力を支援した。 ア 地域活動訪問相談 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th><th>令和7年度</th><th>令和6年度</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>訪問か所数</td><td>11 か所</td><td>5 か所</td></tr> <tr> <td>訪問回数</td><td>22 回</td><td>7 回</td></tr> </tbody> </table> イ 介護予防教室 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th><th>令和7年度</th><th>令和6年度</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>介護予防教室</td><td>12 回 (延べ191人)</td><td>6 回 (延べ102人)</td></tr> </tbody> </table>			令和7年度	令和6年度	訪問か所数	11 か所	5 か所	訪問回数	22 回	7 回		令和7年度	令和6年度	介護予防教室	12 回 (延べ191人)	6 回 (延べ102人)												
	令和7年度	令和6年度																											
訪問か所数	11 か所	5 か所																											
訪問回数	22 回	7 回																											
	令和7年度	令和6年度																											
介護予防教室	12 回 (延べ191人)	6 回 (延べ102人)																											
35 包括的支 援事業/町委託 金	高齢者の総合相談や終活事業などに取り組んだ。 (1) 包括的支援体制及び見守り体制の支援を行った。 ア 相談対応（総合相談） <table border="1"> <thead> <tr> <th></th><th>令和7年度</th><th>令和6年度</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>相談件数（延べ）</td><td>4,307 件</td><td>3,513 件</td></tr> <tr> <td>新規相談者</td><td>280 人</td><td>261 人</td></tr> </tbody> </table> イ 支援と連携等 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th><th>令和7年度</th><th>令和6年度</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>民生児童委員との連携</td><td>61 件</td><td>183 件</td></tr> <tr> <td>権利擁護に関する相談</td><td>41 件</td><td>12 件</td></tr> <tr> <td>成年後見制度・身許保証に関する相談</td><td>44 件</td><td>16 件</td></tr> <tr> <td>虐待等相談</td><td>0 件</td><td>11 件</td></tr> <tr> <td>介護支援専門員相談</td><td>503 件</td><td>416 件</td></tr> </tbody> </table>			令和7年度	令和6年度	相談件数（延べ）	4,307 件	3,513 件	新規相談者	280 人	261 人		令和7年度	令和6年度	民生児童委員との連携	61 件	183 件	権利擁護に関する相談	41 件	12 件	成年後見制度・身許保証に関する相談	44 件	16 件	虐待等相談	0 件	11 件	介護支援専門員相談	503 件	416 件
	令和7年度	令和6年度																											
相談件数（延べ）	4,307 件	3,513 件																											
新規相談者	280 人	261 人																											
	令和7年度	令和6年度																											
民生児童委員との連携	61 件	183 件																											
権利擁護に関する相談	41 件	12 件																											
成年後見制度・身許保証に関する相談	44 件	16 件																											
虐待等相談	0 件	11 件																											
介護支援専門員相談	503 件	416 件																											

	介護支援専門員等後方支援	79 件	68 件
	居宅介護支援事業所依頼	46 件	65 件
	ウ 個別ケース検討・支援会議		
		令和 7 年度	令和 6 年度
	会議開催数	17 回	3 回
	エ 認知症初期集中チーム・認知症地域支援推進員への依頼		
		令和 7 年度	令和 6 年度
	依頼件数	4 回	7 回
	オ AI フレイル		
		令和 7 年度	令和 6 年度
3 6 地域包括支援センターその他事業/町委託金	フレイルチェック支援対応	4 回	7 件
	(2) 権利擁護の推進と介護保険制度等の周知啓発を行った。 エンディングノート活用講座を開催した。		
		令和 7 年度	令和 6 年度
	終活講座	3 回	3 回
	(エンディングノート活用講座)	39 人	46 人
	(3) 地域課題の抽出のため、毎月地域ケア会議を開催した。 また、政策への提言については、令和 7 年度の地域ケア会議の振り返りや地域課題の検討を通し、政策形成などの意見についての提出（提案）を行った。		
	(4) 東員町主催事業として行っている「介護保険勉強会」で地域包括支援センターの啓発を行った。		
	基幹型地域包括支援センターとして、町行政等との調整などを行った。		
	(1) 東員町健康長寿課及び第 2 地域包括支援センターとの会議開催等の調整を行った。		
	(2) 東員町高齢者福祉施策の福祉用具購入支援と住宅改修の理由書及びホームケア事業の作成支援を行った。（任意事業）		
		令和 7 年度	令和 6 年度
	福祉用具購入支援	3 件	8 件
	住宅改修理由書作成	12 件	12 件
	ホームケア事業確認書作成	25 件	14 件
	(3) 東員町の高齢者施策への相談等の支援と助言を行った。		

地域福祉計画・地域福祉活動計画施策体系区分											
基本目標：3 誰もが安心して暮らせるまちづくり											
施 策：（3） 地域における福祉サービスの充実											
事業名/財源	説 明										
37 指定介護 予防支援事業/ 町委託金	要支援認定者や事業対象者に対して、自立に向けた支援を目的にその心身の状態に応じ、希望や目標に応じた介護予防サービス及び支援計画書を作成し、介護予防サービス等が適切に利用できるよう関係機関との連携や調整などの支援を行った。 介護予防支援・介護予防ケアマネジメント <table><tr><th></th><th>令和7年度</th><th>令和6年度</th></tr><tr><td>介護予防ケアマネジメント</td><td>283 件</td><td>334 件</td></tr><tr><td>介護予防支援計画</td><td>278 件</td><td>311 件</td></tr></table> ※介護予防ケアマネジメントは総合事業のみのサービス利用計画、介護予防支援計画は、それ以外のサービス利用計画			令和7年度	令和6年度	介護予防ケアマネジメント	283 件	334 件	介護予防支援計画	278 件	311 件
	令和7年度	令和6年度									
介護予防ケアマネジメント	283 件	334 件									
介護予防支援計画	278 件	311 件									

十五 介護保険認定調査サービス区分 **新規**

(現計予算：11,913,000 円、執行額：11,859,222 円 執行率：99.6%)

地域福祉計画・地域福祉活動計画施策体系区分								
基本目標：3 誰もが安心して暮らせるまちづくり								
施 策：（3） 地域における福祉サービスの充実								
事業名/財源	説 明							
38 要介護認定調査事業/町委託金	要介護認定申請者の自宅や入院中の病室などへ直接訪問し、本人の心身状態や生活環境について、公平公正な調査（一次判定のための調査）を行った。							
	<table><tr><td>年度</td><td>依頼受付件数</td><td>調査件数</td></tr><tr><td>令和7</td><td>1,031 件</td><td>961 件</td></tr></table>		年度	依頼受付件数	調査件数	令和7	1,031 件	961 件
年度	依頼受付件数	調査件数						
令和7	1,031 件	961 件						
	※受付件数には、申請取り消し件数（23 件）を含む。							

十六 居宅介護支援サービス区分

(現計予算：31,225,000 円、執行額：26,486,730 円 執行率：84.8%)

地域福祉計画・地域福祉活動計画施策体系区分							
基本目標：3 誰もが安心して暮らせるまちづくり							
施策：(3) 地域における福祉サービスの充実							
事業名/財源	説明						
39 居宅介護支援事業/介護報酬	利用者が住み慣れた自宅で日常生活を送ることができるよう、心身の状況や生活環境、希望や目標に応じた居宅サービス計画書を作成し、サービスが適切に利用できるよう関係機関との連携や調整を行い安定した支援提供を維持した。 (1) 毎月のモニタリング訪問とサービス担当者会議を行っている。関係資料の作成にあたっては、音声データとAI要約機能を活用することで、業務の効率化を図り、適切なプラン作成に繋がった。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th><th>利用人数(延べ)</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和7</td><td>1,831 人</td></tr> <tr> <td>令和6</td><td>1,775 人</td></tr> </tbody> </table>	年度	利用人数(延べ)	令和7	1,831 人	令和6	1,775 人
年度	利用人数(延べ)						
令和7	1,831 人						
令和6	1,775 人						

十七 訪問介護サービス区分

(現計予算：42,201,000 円、執行額：40,904,030 円 執行率：96.9%)

地域福祉計画・地域福祉活動計画施策体系区分			
基本目標：3 誰もが安心して暮らせるまちづくり			
施 策：（3） 地域における福祉サービスの充実			
事業名/財源	説	明	
40 訪問介護事業/介護報酬・負担金	利用者が住み慣れた自宅で日常生活を送ることができるよう、自宅に訪問し、食事や排泄、入浴などの身体介護、掃除や洗濯、買い物などの生活援助を行った。目標に沿った支援を行えるよう関係機関との連携を図り、状態の変化に迅速に対応できる体制に努めた。また、I C Tを活用し、業務の効率化を図った。		
	年度	利用人数（延べ）	登録者数
	令和7	10,289 人	87 人
	令和6	9,302 人	61 人

十八 通所介護サービス区分

(現計予算：115,976,000 円、執行額：111,793,092 円 執行率：96.4%)

地域福祉計画・地域福祉活動計画施策体系区分											
基本目標：3 誰もが安心して暮らせるまちづくり											
施策：(3) 地域における福祉サービスの充実											
事業名/財源	説明										
4 1 通所介護事業/介護報酬・負担金	利用者が住み慣れた自宅で日常生活を送ることができるよう、事業所において、利用者同士の交流や食事、入浴などの日常生活上の介護や機能訓練を行った。また、目標に沿った支援や家族の介護負担の軽減などに繋がるよう関係する機関との連携を図り支援した。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th><th>利用人数(延べ)</th><th>登録者数</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和7</td><td>8,930人</td><td>78人</td></tr> <tr> <td>令和6</td><td>9,563人</td><td>82人</td></tr> </tbody> </table>		年度	利用人数(延べ)	登録者数	令和7	8,930人	78人	令和6	9,563人	82人
年度	利用人数(延べ)	登録者数									
令和7	8,930人	78人									
令和6	9,563人	82人									
4 2 短期集中予防サービス事業(訪問型サービスC)/町委託金	要支援認定者や事業対象者に対して、短期間集中的に予防サービスを行った。 (1) 訪問型 専門職が自宅へ訪問し、体力の改善や自宅から地域へ活動の場を移行していくための訓練を行い、自立に向けた支援を行った。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th><th>訪問回数</th><th>登録者数</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和7</td><td>9回</td><td>1人</td></tr> <tr> <td>令和6</td><td>4回</td><td>1人</td></tr> </tbody> </table>		年度	訪問回数	登録者数	令和7	9回	1人	令和6	4回	1人
年度	訪問回数	登録者数									
令和7	9回	1人									
令和6	4回	1人									
4 3 短期集中予防サービス事業(通所型サービスC)/町委託金	要支援認定者や事業対象者に対して、短期間集中的に予防サービスを行った。 (1) 通所型 専門職が体力の改善や自宅から地域へ活動の場を移行していくための訓練を行い、自立に向けた支援を行った。 ※町からの依頼は無く未実施										

4 4 地域リハビリテーション活動支援事業/ 町委託金	介護予防の取り組みを強化するため、リハビリ専門職員を地域に派遣し、自立支援に向けたアドバイス等を行った。 (1) 住民等からの要望を踏まえた東員町からの依頼に基づき、地域の集まりに出向いて介護予防に資する運動メニューの紹介と予防の知識を提供した。 ※町から依頼は無く未実施 (2) 地域ケア会議にリハビリ専門職員を派遣し、身体動作に関する助言や運動メニューのアドバイスを行った。 (3) リハビリ専門職員（理学療法士）を派遣（7回）した。
--------------------------------	--

十九 通所型サービスBサービス区分

(現計予算： 528,000 円、執行額： 492,600 円 執行率：93.3%)

地域福祉計画・地域福祉活動計画施策体系区分			
基本目標：3 誰もが安心して暮らせるまちづくり			
施 策：（3） 地域における福祉サービスの充実			
事業名/財源	説 明		
4 5 予防サービス事業（通所型サービスB） /町補助金	通いの場を提供し、高齢者の社会的孤立の防止と生きがいや健康保持を図り、かつ要介護状態等にならないよう予防に努めた。 （1）町内在住の65歳以上の方を中心に自主的な通いの場を提供し、体操や運動等の活動、趣味活動等を通じた日中の居場所、定期的な交流会、カフェ等の活動を支援した。 （2）活動状況		
	年度	リズム体操	やさしいチェアヨガ
	令和7	401人	290人
	令和6	502人	0人
			百歳体操
			24人
			344人

二十 基幹相談支援サービス区分

(現計予算：5,010,000 円、執行額：5,000,000 円 執行率：99.8%)

地域福祉計画・地域福祉活動計画施策体系区分											
基本目標：1 気軽に相談できるまちづくり											
施策：(2) 相談体制の構築											
事業名/財源	説明										
46 障がい者 基幹相談支援セ ンター事業/町 委託金	障害福祉サービス等の利用につながらない方の相談に応じ、現状の困りごとを整理し、制度の説明や地域資源の情報提供を行った。 三重県主催の基幹相談支援センター連絡会の研修に参加し、基幹相談の機能と職員の役割について、実践報告を聞き今後の取り組みの参考とした。 <table border="1"> <tr> <th></th><th>令和7年度</th><th>令和6年度</th></tr> <tr> <td>相談者数(実人数)</td><td>76人</td><td>76人</td></tr> <tr> <td>相談件数</td><td>936件</td><td>779件</td></tr> </table>			令和7年度	令和6年度	相談者数(実人数)	76人	76人	相談件数	936件	779件
	令和7年度	令和6年度									
相談者数(実人数)	76人	76人									
相談件数	936件	779件									

二十一 特定相談支援サービス区分

(現計予算：7,121,000 円、執行額：6,817,684 円 執行率：95.7%)

地域福祉計画・地域福祉活動計画施策体系区分														
基本目標：3 誰もが安心して暮らせるまちづくり														
施策：(3) 地域における福祉サービスの充実														
事業名/財源	説明													
47 障がい者 特定相談支援サ ービス事業/自 立支援給付費収 入(障害福祉サ ービス等報酬)	障がいのある方が住み慣れた自宅で安心して日常生活や社会生活を送れるよう、心身の状況や生活環境を聞き取り、希望や目標に応じたサービス等利用計画書を作成した。また、就労支援については、就労支援事業所を含む関係機関と連携し、個々の状態に応じた就労先を提案(6人)した。 <table border="1"> <tr> <th></th><th>令和7年度</th><th>令和6年度</th></tr> <tr> <td>契約者数</td><td>40人</td><td>39人</td></tr> <tr> <td>計画作成(新規・更新)</td><td>28件</td><td>26件</td></tr> <tr> <td>モニタリング</td><td>105件</td><td>80件</td></tr> </table>			令和7年度	令和6年度	契約者数	40人	39人	計画作成(新規・更新)	28件	26件	モニタリング	105件	80件
	令和7年度	令和6年度												
契約者数	40人	39人												
計画作成(新規・更新)	28件	26件												
モニタリング	105件	80件												

二十二 障害児相談支援サービス区分

(現計予算：1,635,000 円、執行額：1,551,219 円 執行率：94.9%)

地域福祉計画・地域福祉活動計画施策体系区分		
基本目標：3 誰もが安心して暮らせるまちづくり		
施 策：（3） 地域における福祉サービスの充実		
事業名/財源	説 明	
48 障がい児相談サービス事業/自立支援給付費収入（障害福祉サービス等報酬）	障がい児が社会生活や日常生活に必要な力を身につけられるよう、心身の状況や生活環境を聞き取り、希望や目標に応じたサービス等利用計画書を作成した。 関係機関等と調整を行い、必要なサービス利用に繋げるとともに、学校や障害児福祉サービス事業等との会議を11回開催し、多職種による支援体制を構築した。	
	令和7年度	令和6年度
契約者数	35人	35人
計画作成（新規・更新）	43件	37件
モニタリング	51件	51件

二十三 障がい者訪問介護サービス区分

(現計予算：25,012,000 円、執行額：23,351,362 円 執行率：93.4%)

地域福祉計画・地域福祉活動計画施策体系区分		
基本目標：3 誰もが安心して暮らせるまちづくり		
施 策：（3） 地域における福祉サービスの充実		
事業名/財源	説	明
49 障がい児（者）訪問介護事業/自立支援給付費収入（障害福祉サービス等報酬・負担金）	障がい児（者）が住み慣れた自宅で日常生活を送ることができるよう、自宅に訪問し、食事や排泄、入浴などの身体介護、掃除や洗濯、買い物などの生活援助を行った。障がいの特性を理解し、本人の気持ちに寄り添った支援を行えるよう関係する機関との連携を図った。また、ICTを活用し、業務の効率化を図った。	
	年度	訪問回数（延べ）
	令和7	5,720人
	令和6	5,288人
		登録者数
		26人
		24人

二十四 日中一時支援サービス区分

(現計予算： 4,150,000 円、執行額： 3,947,528 円 執行率： 95.1%)

地域福祉計画・地域福祉活動計画施策体系区分		
基本目標：3 誰もが安心して暮らせるまちづくり		
施 策：(3) 地域における福祉サービスの充実		
事業名/財源	説 明	
50 障がい児 (者) 日中一時 支援事業/町委 託金	障がい者等の日中における活動の場を提供し、その家族の就労 支援や日常的な介護に対する一時的な休息を確保できるよう支援 した。	
	年度	利用者数
	令和7	76人
	令和6	76人

二十五 地域活動支援センターサービス区分

(現計予算： 387,000 円、執行額： 340,480 円 執行率： 88.0%)

地域福祉計画・地域福祉活動計画施策体系区分			
基本目標：3 誰もが安心して暮らせるまちづくり			
施 策：（3） 地域における福祉サービスの充実			
事業名/財源	説 明		
5 1 障がい児（者）地域活動支援センター事業/町委託金	障がい児（者）等が有する能力や適性に応じ日常生活を営むことができるよう施設において交流の場を提供し、障がい児（者）の社会生活を支援した。 （1）通所型サービスBで行う「ふれあいカフェ」のメニューの一部を地域活動支援センター事業に取り入れ、趣味の活動を通して地域との交流を図った。		
	年度	利用者数	内、障がい者数
	令和 7	433 人	16 人
	令和 6	364 人	9 人
			登録者数
			1 人
			1 人

